



▲イベント広場で行われた
ゲタ飛ばし！



▲多くの人でにぎわう“食と物産大バザール”



▲花しょうぶ園内の茶室で行われた“お茶会”



▲花しょうぶ苗の抽選・配布



▲子どもたちに大人気。
天草工業高校生が製作したミニ電車



▲夜には花しょうぶ園内をライトアップ



▲特設ステージでは演奏や踊りなどを実施



▲花しょうぶ園内で行われたハイヤ道中踊り

今回で10回目を迎える、西の久保公園「天草花しょうぶ祭り」&食と物産大バザールが5月31日から6月8日まで、同公園（本渡町本戸馬場）で開催されました。期間中は天候に恵まれ、訪れた約3万5,000人は、棚田を彩る花しょうぶを満喫。会場では、ステージイベントや天草の特産品がずらりと並んだ食と物産大バザールが実施され、多くの人でにぎわいました。天草の初夏を彩る一大イベントを写真で振り返ります。

第10回 西の久保公園 「天草花しょうぶ祭り」&食と物産大バザール

「天草の崎津集落」

世界遺産登録への道

Road to World Heritage

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」（通称＝長崎の教会群）の構成資産として世界遺産の登録を目ざしている、「天草の崎津集落」。登録に向けた動きや取り組み状況などについてお知らせします。

8月の文化審議会で 推薦候補が決まる

長崎の教会群の世界遺産登録に向けた大きな関門のひとつが、8月に開催が予定されている国の文化審議会です。同審議会では、世界遺産の認定機関であるユネスコ（国連教育科学文化機関）へ推薦する国内候補を、ひとつに絞り込むための審議が行われます。

現在、5件が候補としてあがっていますが、長崎の教会群は昨年も同審議会で推薦候補として選定されており、今年も有力候補です。約2カ月後に開催予定の文化審議会の結果に、期待が高まります。

◆国内候補推薦決定までの道のり

- 8月 文化審議会
5件の推薦候補の中から、ひとつの推薦候補を決定。
- 9月 関係省庁連絡会議
国内推薦が正式に決定。

国内推薦が決定すると…

- 9月 ユネスコへ推薦書（暫定版）を提出、翌年1月に正式版を提出。

平成28(2016)年の登録を目ざす！

世界遺産登録 トピックス

崎津観光案内所を開設

5月1日、崎津地区に観光案内所が開設されました。市と（一社）天草宝島観光協会が、世界遺産登録に向けた観光客の受け入れ体制整備のひとつとして設置したものです。案内人が常駐し、崎津地区内の紹介や崎津教会の拝観マナーの説明などを実施。また、同所内では長崎の教会群の紹介映像を放映しているほか、世界遺産登録を啓発するパンフレットも無料で配布しています。

◆崎津観光案内所概要

- 開所日＝月・火・金～日曜日の午前9時から午後5時まで（水・木曜日、年末年始は休み）。
- 住所・連絡先＝河浦町崎津515-1 ☎790430



【問い合わせ先】本庁・世界遺産推進室（河浦支所内）☎761116